

報道関係者各位
プレスリリース

2017年8月16日
日本卓上開発株式会社
代表取締役 内山田 昇平

日本を象徴する東京の表玄関を立体化 ジオクレイパー東京駅丸の内駅舎が 2018年9月に発売!

日本の中央駅として東京の表玄関の役割を担うターミナル
「東京駅」を 1/2500 スケールの手のひらサイズで立体化!

日本卓上開発株式会社（本社：東京都台東区／代表取締役：内山田昇平）は、「ジオクレイパー」の
新商品「東京駅丸の内駅舎」を2018年9月に発売いたします。

「集める、拡がる、街ができる」をキャッチフレーズに建築物を塗装済みの1/2500スケールモデルで
再現した拡張型都市開発トレーディングフィギュア「ジオクレイパー」は品質の高さと特化した企画で
世界から注目を集めています。ユーザーのみなさまからリクエストが多かった「東京駅丸の内駅舎」を
ついに立体化いたします。国の重要文化財に指定される優雅な赤レンガ駅舎の景観と中央線や在来線の
ホームも精巧に再現しました。既に発売している「ジオクレイパー」の拡張ユニットをつなげれば
東京駅丸の内駅舎を軸としてあなただけの東京の都市をつくることができます。前面には特製のプレート
がついてプレゼントやお土産にも最適な商品です。



■商品概要

【商品名称】

ジオクレイパー 東京駅丸の内駅舎

【小売価格】3,800円 + 消費税

【商品サイズ】高さ18×横120×奥行120mm

【商品HP】<https://geocraper.localinfo.jp/posts/4648498>

■商品説明



手のひらサイズの東京駅丸の内駅舎。1/2500 スケールながら精巧な造形は国指定重要文化財の歴史のある存在感を表現しています。



4つの台座（ベース）を使い赤レンガの丸の内駅舎と在来線ホームとタイトルのプレートで構成。区画としてもしっかり再現しました。



辰野金吾氏設計の八角屋根や特徴的な窓やフォルムを赤レンガ駅舎の魅力を損なうことなく立体化しています。



八重洲側からの角度も楽しめるのが当商品の特徴のひとつ。丸の内駅舎に寄り添う中央線1・2番線ホームも再現しました。



「上り」「下り」の基準となる東京駅の在来線ホーム。ジオクレーパースケールでホーム内や線路も精密にこだわりの表現。



拡張ユニットを連結させて「街を創る」ことがジオクレーパーの特徴。丸の内駅舎を起点にしてあなだけの「丸の内」を作れます。

© 日本卓上開発

【本件に関するお問い合わせ先】 日本卓上開発株式会社 Email : info@geocraper.tokyo

【公式 URL】 <https://geocraper.localinfo.jp/>